



令和6年度終了。「穏やかな最期」

やっと春らしい日差し・気温になりましたね。(時間帯によっては、初夏を思わせるような日もあります。)明日の修了日をもって、実質的な「脱コロナ禍・元年」としてスタートした令和6年度が幕を閉じます。昨年度(令和5年度)途中から、コロナ禍後の学校の在り方を模索しながら取り組んできた『新生・児島小の創造』も、何とか完成期を迎えることができました。学校行事や各学年の教育活動に関しては、今年度(令和6年度)のやり方が今後数年間のベースになると思われます。(たちまち来年度は、「体育館の全面改修工事」があるので、体育館を使用しているの催しについては、「令和7年度のみ」のやり方になってしまうのですが…)それぞれの行事や教育活動の目的を明確にして、その目的を達成するために、「児童や教職員の思い」を最大限に活かしながらも、過度な負担にならないようなやり方で実践につなげるというのが、これからの“令和型・学校経営”になっていくと思われまふ。もちろん、毎年毎年一つ一つの活動についての検証を行い、改善・改良を加えながらの取組になると思ひますが、各活動を実践するにあたって迷いが生じた場合のよりどころとなる『基本形』はでき上がったのではないかと思ひております。

試行錯誤を繰り返しながらの取組でしたが、比較的スムーズに『基本形』を確立することができたのは、学校全体が落ち着いていたから、児童が我々の想定通りに力を発揮してくれたからに他なりません。(その背景には、保護者の皆様のご支援と、教職員の地道な頑張りがあったからだと思います。)計画通りに物事を進めることは簡単なようで案外難しく、突発的なトラブルや想定外の事態に対応しながらも、平均点以上の成果を収めることができたのは、学校全体に『落ち着き』が定着してきたからだと思います。今の児島小学校は、少々のことなら何が起きても対応可能な状態を維持することができています。来年度(令和7年度)以降、この状態をぶれることのない“軸”として、さらなる発展につなげてくれることが期待できます。児童数の減少により、学校規模はやや小さくなっていますが、「子ども達の満足感・充実感」や「保護者・地域の皆様からの信頼感」「教職員の働きがい」などを、さらに向上させる素地は作れたのではないかと自負しております。

とは言え、学校の教職員だけでできることには限界があります。今後とも、『子ども達にとって、最高に楽しいと思える児島小』『保護者・地域の皆様にとって応援のしがいのある児島小』『教職員にとって己の力を発揮できる児島小』を完成させるという共通の目的のもと、お力添えをいただければと思ひております。来年度も、来年度以降も、これまでと変わらぬ温かなご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

101名の巣立ち…『令和6年度卒業証書授与式』(3.19水)

写真

去る19日(水)に、卒業式を挙行政いたしました。寒の戻りを感じるやや冷たい朝でしたが、凜とした空気の中、真剣なまなざしで卒業証書を受け取り、堂々とした態度で「別れの言葉」を唱え、感動的な面持ちで101名が思い出の詰まった学び舎である児島小学校を巣立っていきました。

別れの言葉の中で歌った「旅立ちの日に」は、私からのリクエストに応えてくれた曲でした。約30年前に、多くの卒業生をこの児島小から送り出した私にとって、感無量の瞬間になりました。

長い人生の中で幾度か訪れる「節目の時」ですが、今年の卒業生も自らの“節目”を見事に飾ることができていたと思います。4月から始まる中学校での新しい生活でも、自分の力を最大限に発揮して活躍してもらいたいと思ひています。

心から伝えます。「ご卒業、おめでとうございます！」

写真

うにのま進己い分自
!挑中ずもを。に分
み学はう信しの
ま校、!じか未
し生「て創来
よ活最前れは
「高にな自

【末筆に際して】

歴代校長からのバトンを引き継ぐ形で執筆を始めた、この学校だより「うすずみざくら」に、私が記事を書けるのもこれが最後になります。校内外での児童の活躍の様子や学校からのお願いをお伝えしたり、教育活動の意図を説明(ご理解いただくための資料的な役割をもたせたり)してきたつもりです。(時に、私の個人的なつぶやきも入れてしまいましたが…)言葉足らずな内容ばかりでしたが、掲載記事に関するご感想やご意見を伝えてくださる方もおられ、発行への励みになりました。ありがとうございました。学校と家庭・地域をつなぐツールの一つとして、少しでも機能することができていたのならうれしく思ひます。



次年度からは、児島小学校の舵取りを後任に託すこととなりますが、「児島の良さ」は、子ども達自身や保護者・地域の方々が一番感じておられるのではないかと思ひております。今後とも児島小学校のことをよろしくお願いいたします。三年間(通算十年間)本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

児島小学校第36代校長 宮原 勝志